

県政記者クラブ 各位

岩手県労働委員会事務局

平成 27 年度における岩手県労働委員会の労働相談実績について  
 ～ 初の 300 件越え 相談件数は 322 件で過去最高件数を大幅に更新 ～

- 平成 27 年度における岩手県労働委員会の労働相談の総件数は、322 件(平成 26 年度比 168.6%)となり、平成 23 年度以降、最高件数を大幅に更新しました。
- 相談手段別では、フリーダイヤル「労働相談なんでもダイヤル」による相談件数が最も多い 249 件(総件数の 77.3%)。平成 25 年度のフリーダイヤル開設以降、年々増加しています。
- 相談内容別では、「賃金・手当」、「パワハラ・嫌がらせ」、「解雇」が、総件数の上位。対前年度増減率では、「解雇」が 184.6%増、「休日・休暇・休業」が 100.0%増となりました。
- 労働委員会は、「第 2 次活性化計画」に基づき、労働委員会の認知度を高める取組を強化し、今年度もフリーダイヤルの周知、無料労働相談会(月例・出前)の開催により、労働委員会のあっせん制度や相談者の悩みに対応した解決方法の紹介を行うなど、労働に関する問題の解決に努めてまいります。

1 労働相談の概況

※ ( ) 内は相談受付件数の合計に占める構成比

- (1) 「労働相談なんでもダイヤル」による受付件数が 249 件(77.3%)と、前年度の 146 件(76.4%)よりも 103 件増加しており、労働委員会への相談手段として「労働相談なんでもダイヤル」の認知度が高まっている。
- (2) 相談内容別では、多い順に「賃金・手当」が 63 件(19.6%)、「パワハラ・嫌がらせ」が 54 件(16.8%)、「解雇」が 37 件(11.5%)、「退職」が 34 件(10.6%)、「休日・休暇・休業」が 28 件(8.7%)であった。
- (3) 対前年度増減率では、高い順に「解雇」が 184.6%、「休日・休暇・休業」が 100.0%、「退職」が 88.9%、「パワハラ・嫌がらせ」が 80.0%であった。

2 特徴的な相談事例(主な相談事例は裏面のとおり)

- (1) 解雇については、雇止めに関する相談件数及び割合が増加した。
- (2) 休日・休暇・休業については、有給休暇を取らせてくれない、そもそも有給休暇を与えられていないなどの相談件数及び割合が増加した。
- (3) 退職については、人手不足等を理由に、退職を認めてもらえないといった内容が多くなった。
- (4) パワハラ・嫌がらせについては、上司、同僚からの暴言、叱責、仲間外れなどの精神的苦痛を与える行為に関する相談が継続して多い。

【参考】

表 1 相談件数の推移

(単位: 件)

年度	H23	H24	H25	H26	H27	対前年度比
相談件数	87	95	202	191	322	131 件(68.6%)増

表 2 相談手段別内訳件数の推移

(単位: 件)

年度	H23	H24	H25	H26	H27	対前年度比
フリーダイヤル	-	-	137	146	249	103 件(70.5%)増
一般回線	-	-	37	19	28	9 件(47.4%)増
来庁・相談会等	-	-	28	26	45	19 件(73.1%)増

表 3 相談内容別内訳件数の推移

(複数の相談事項を有する場合があるため、相談件数とは一致しない)

(単位: 件、%)

区分	年度	H23	H24	H25	H26	H27	対前年度比	
							増減数	増減率
内容別内訳件数 (主なもの)	賃金・手当	-	-	60	49	63	14	28.6
	パワハラ・嫌がらせ	-	-	34	30	54	24	80.0
	解雇	-	-	18	13	37	24	184.6
	退職	-	-	16	18	34	16	88.9
	休日・休暇・休業	-	-	16	14	28	14	100.0

○ 「第 2 次活性化計画」(平成 28～30 年度)の取組例

- ・ 月例無料労働相談会(県庁 11 階) … 毎月 1 回
- ・ 出前無料労働相談会(県内 12 地区) … 6 月期、10 月期、2 月～3 月期
- ・ ティッシュ、パンフレット、リーフレットの配布
- ・ ポスターの車内吊り(IGR、三陸鉄道)

担当: 労働委員会事務局審査調整課  
 参事兼総括課長 花山 智行 内線 6275

## 主な相談事例（労働者）

内容区分 (件数)	主な相談事例
賃金・手当 (61件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 2カ月分の賃金が未払いになっているが、会社が倒産しそうである。</li> <li>② 残業代の不払いがある。</li> <li>③ 勤務成績を理由に、給料を半減された。</li> <li>④ 退職金が支払われない。</li> </ul>
パワハラ・嫌がらせ (54件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 上司の行為・発言（退職させてくれない、行き過ぎた指導方法、粗暴な言葉づかいなど）は、パワハラではないか。</li> <li>② 上司のパワハラがひどく、精神的に参っている。止めてほしい。</li> </ul>
解雇 (34件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① （経営状況、能力不足、期間満了など）を理由にいきなり解雇・雇止めを告げられた。</li> <li>② 上司から「辞めてくれ。」と言われたが、解雇なのか。</li> <li>③ 試用期間満了前に、解雇を通告された。</li> </ul>
退職 (34件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 再三にわたって退職を申し出ているのに、人手不足を理由に先延ばしにされている。</li> <li>② 退職を申し出たら、「契約違反なので、損害賠償請求する。」と言われた。</li> </ul>
休日等 (28件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 有給休暇を申請しても認めてくれない。</li> <li>② 有給休暇中に、副業をしてもいいのか。</li> <li>③ 使用者から自宅待機を命じられたが、賃金はもらえないのか。</li> </ul>
労働時間 (23件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 休憩時間なのに休めない。</li> <li>② 人手不足もあって、無理なシフトを組まされている。</li> <li>③ 長時間労働を強いられている家族の体調が心配である。</li> </ul>
その他 (73件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 求人情報と実際の労働条件が違う。</li> <li>② 入社して間もなく、遠方への配置転換を命じられた。</li> <li>③ 社会保険や雇用保険に加入してくれない。</li> <li>④ 診断書があるのに、復職を認めてくれない。</li> </ul>

## 主な相談事例（使用者）

内容区分 (件数)	主な相談事例
解雇 (3件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 勤務態度に問題のある従業員を解雇したい。</li> <li>② 若い人を採用するため、定年後の再雇用者を雇止めするのは、問題あるか。</li> </ul>
賃金・手当 (2件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 従業員の解雇を考えているが、解雇予告手当は支払う必要があるのか。</li> <li>② 最低賃金に関して確認したいことがある。</li> </ul>
配置転換 (1件)	<p>育児休暇から復職後、欠勤しがちの従業員に対し、配置転換と契約内容の変更を打診したいが、対応に問題はないか。</p>
労働契約 (1件)	<p>正社員として採用内定を出した人に、採用前の1カ月間をアルバイトとして働いてもらってもよいのか。</p>
その他 (5件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 定年を迎えた従業員から、雇用の継続を求められているが、法的にはどのような対応をしなければならないのか。</li> <li>② 労働者の運転方法が原因で、リースの社用車が故障し、リース会社から修理費を請求されているが、労働者にも費用負担を求めてよいのか。</li> </ul>